

2/24
(日)

入場無料
先着70名

第14回 わくわく国際フェスタ

さいたま市民と外国人市民の交流を通して相互理解を深め、ともに市民として平和・共存の共生社会の実現に貢献する。
また市民に今後の国際交流の在り方を考える機会を提供し、多文化共生に向けた市民の自発的活動を促進することを目的とする。

出逢い、つながり、未来へ ～共に未来を創る仲間として～

日時

2019年2月24日(日)
13:30～16:15(13:00開場)

場所

浦和コミュニティセンター 第13集会室
JR浦和駅東口下車(浦和パルコ上 コムナーレ10階)

お問合せ
お申し込み

(公社)さいたま観光国際協会国際交流センター
☎:048-813-8500 FAX: 048-887-1505 Mail:iecc@stib.jp
2月18日(月)までにお申し込み下さい



プレゼンテーション

様々な国々の出身の方を迎えて、出身国の生活(暮らし、教育、遊び、福祉など)を紹介していただくとともに、外国経験のある若者を交えて「共に生きるとは」の自分の考えを述べていただきます。



グループディスカッション

プレゼンテーションの内容を受けて、共に未来を創る仲間として自分の出来ることを話し合います。

その後、話し合いの内容を皆さんで共有します。

当日は、英語同時通訳があります

主催 : さいたま市国際NGOネットワーク
共催 : さいたま市、(公社)さいたま観光国際協会
後援 : さいたま市教育委員会、(公財)埼玉県国際交流協会、(公財)埼玉YMCA、埼玉県ユニセフ協会
協力 : 国立大学法人 埼玉大学

当日のプレゼンターのみなさまをご紹介します

①出身国について

②今の私は・・・

③出身国の魅力について

④自国にあつて日本にない習慣



* イヴァン ボテフ さん

①ブルガリア共和国

②戸板女子短期大学専任教員(主に英語担当)

③ヨーロッパで最も古い街がブルガリアにある。

④ブルガリア人は首を縦にしてうなづくと「NO」横に振ると「YES」である。



* 久保田 ジェニファー さん

①フィリピン共和国

②さいたま市教育委員会(ALTコーディネーター)

③白い砂浜や遺跡など多くの歴史の香り漂う島国。

④「マノポ」と言う年寄りの手を取って自分の額に付ける挨拶。



* 李 曦瑶(りきよう) さん

①中華人民共和国

②日本語学校の学生(2019年4月から武蔵野音楽大学大学院)

③料理(食べ物)の種類が豊富で美味しい。

④買い物をする時スマホだけで買い物ができる(日本は現金やカードを使っている)



* トラオレ カンコ マドウ さん

①ギニア共和国

②ドライバー

③いつもたくさんの家族と一緒に楽しくご飯を食べる。

庭に美味しい果物がなっていていつでも食べることができる。

④手でご飯をたべる。一つのお皿にご飯をのせてみんなでご飯を食べる。

【さいたま市 国際 NGO ネットワークについて】

さいたま市に拠点をもち、国内での国際支援を主とする団体、外国人へ日本語を教える団体、外国人市民の生活相談等の団体、国外との国際交流団体及び地球市民学習に取り組んでいる団体から構成され、さいたま市民と外国人市民の交流を通して相互の理解を深め、ともに市民として平和・共存の共生社会の実現に貢献することを目的としています。

<加入団体名>

- ・ 外国人 119 ネットワーク
- ・ (公財) 埼玉 YMCA
- ・ (特非) 国際協力 NGO・IV-JAPAN
- ・ (一財) ヒッポファミリークラブ
- ・ (公社) さいたま観光国際協会 国際交流センター
- ・ (特非) ワールド・サポート・プロジェクト
- ・ 埼玉県ユニセフ協会
- ・ さいたま市大宮日本中国友好協会
- ・ 世界に目を向けよう ～今、私たちにできること～